

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【公開番号】特開2015-87764(P2015-87764A)

【公開日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-030

【出願番号】特願2014-195816(P2014-195816)

【国際特許分類】

G 03 G 9/09 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月2日(2017.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

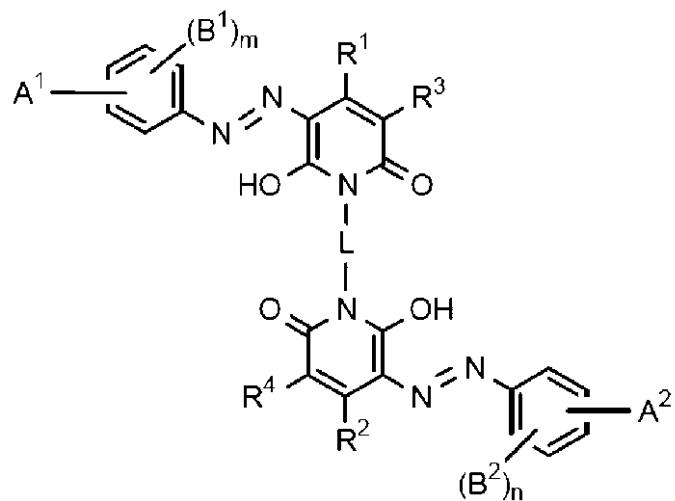
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

結着樹脂及び着色剤を含有するトナーであって、該着色剤が下記一般式(1)で表される色素化合物であることを特徴とするトナー。

【化1】



一般式(1)

(一般式(1)中、

R¹、R²は、それぞれ独立して、アルキル基、アリール基またはアミノ基を表し、R³、R⁴は、それぞれ独立して、水素原子、シアノ基、カルバモイル基、カルボン酸エステル基またはカルボン酸アミド基を表し、

m、nは、それぞれ独立して、0～4の整数を表し、

A¹、A²、mが1～4の整数である場合におけるB¹、nが1～4の整数である場合におけるB²は、それぞれ独立して、カルボン酸エステル基、スルホン酸エステル基、カルボン酸アミド基またはスルホン酸アミド基を表し、

Lは、炭素数1～12の直鎖アルキレン基、炭素数1～12の分岐アルキレン基、またはフェニレン基を表す。)

【請求項2】

前記一般式(1)中、A¹、A²、mが1～4である場合におけるB¹、nが1～4である場合におけるB²が、それぞれ独立して、スルホン酸エステル基、カルボン酸アミド基またはスルホン酸アミド基であり、Lがフェニレン基であることを特徴とする請求項1に記載のトナー。

【請求項3】

前記一般式(1)中、A¹、A²、mが1～4である場合におけるB¹、nが1～4である場合におけるB²は、それぞれ独立して、カルボン酸アミド基を表し、Lが、炭素数1以上12以下の直鎖アルキレン又は炭素数1以上12以下の分岐アルキレンであることを特徴とする請求項1に記載のトナー。

【請求項4】

前記一般式(1)中、A¹及びA²の少なくとも一方がカルボン酸ジアルキルアミド基であることを特徴とする請求項1～3の何れか1項に記載のトナー。

【請求項5】

前記一般式(1)中、A¹及びA²の少なくとも一方がカルボン酸ジ(2-エチルヘキシル)アミド基であることを特徴とする請求項1～4の何れか1項に記載のトナー。

【請求項6】

前記一般式(1)中、Lが、エチレン基であることを特徴とする請求項1～5の何れか1項に記載のトナー。

【請求項7】

前記一般式(1)において、Lを挟んで両側に存在する部分構造が同一の構造であることを特徴とする請求項1～6の何れか1項に記載のトナー。

【請求項8】

前記トナーが、懸濁重合トナー又は乳化凝集トナーであることを特徴とする請求項1～7の何れか1項に記載のトナー。